

下水道事業の経営状況をお知らせします

下水道事業会計の平成30年度上期財政公表

▼問い合わせ 下水道グループ (☎059052)

下水道事業では、各家庭から排出されるし尿や生活排水（茶碗洗いや洗濯などに使った水など）を適切に処理し、衛生的な生活環境を確保するとともに、大雨などによる浸水災害の発生を防ぐことを目的に、利用者の皆さんからの使用料や市の一般会計からの負担金などにより、下水道や浄化槽の整備を行っています。

今号では、下水道事業の平成30年度上期における経営状況についてお知らせします。

事業の概況

市の下水道事業では、公共下水道事業と個別排水処理施設事業を行っています。

このうち、公共下水道事業は、各家庭から排出される生活排水などを処理するため、主に市街地で、し尿や生活排水を流す下水道管『汚水管渠』や下水の処理施設『若山浄化センター』の整備を行うとともに、大雨時の浸水対策として、雨水を河川などに排出するための下水道管『雨水管渠』の整備を行っています。

また、個別排水処理施設事業では、公共下水道事業で汚水管渠の整備を行っていない地域において、市民の皆さんの希望に応じて、各家庭の生活排水などを浄化して川などに排出するための設備『浄化槽』を設置しています。

公共下水道の整備状況

区分	平成30年3月末	平成30年9月末	平成30年度 上期増減
水洗化人口	40,243人	40,247人	4人
水洗化率	86.7%	86.8%	0.1%

※水洗化人口は、生活排水などの排出に下水道を利用している人数で、水洗化率は、水洗化人口を平成30年3月末時点の下水道供用人口で除した数値です。

浄化槽の設置基数

区分	平成30年3月末	平成30年9月末	平成30年度 上期増減
設置基数	79基	81基	2基

※設置基数には、個別排水処理施設事業開始以前に利用者が設置し、事業開始後に市が受贈したものを含まず。